

千代田区議会議員

公共施設調査・整備特別委員会 委員長



「敬老会と国立劇場」

小林やすお



過去2年間、コロナ禍により開催できなかった国立劇場での敬老会。アリスの谷村新司、美川憲一、八代亜紀、細川たかしなど、芸能人を招き開催してきたものですが、コロナ禍により2年間休止となり、今年の開催及び5年度以降の開催について質問しました。(対象者：75歳以上 約1,600人参加)



予算特別委員会で敬老会について質疑

Q. 敬老会は、令和2年度、3年度と続けて実施できなかった。令和4年度は実施する方向と聞いているが、どのような計画で予算化しているのか？

A. 敬老会は、毎年、国立劇場で多くの高齢者の皆様に参加していただいております。継続的に開催してきたところだが、コロナウイルス感染症の流行から令和2年度は中止、令和3年度は予算化を見送った。令和4年度は、感染症対策として9/7と9/8の2日間4回の分散開催とし予算計上。

Q. 2日間、4回の分散開催以外に感染症対策としての取り組みについて、及びそれに伴いどの程度の予算増額になっているのか？

A. 蜜を避けるため、会場の客席だけでなく、送迎バスも増便して1台あたりの乗車人数を少なくする計画。予算額は、例年の1日2回開催と比較して会場費、芸能人経費、送迎バス借上げ台数増など、約1,100万円の増額。

Q. 国立劇場は近々改修工事の予定があると聞いているが、令和5年度の実施の見通しを聞きたい。

A. 国立劇場は令和5年度から改修工事が始まる予定で、他の候補地を検討中だが、各会場とも1年前から予約を受付けるため、現段階では未定。